



会 長 藤 本 保  
幹 事 安 井 亜 紀 子

**会長スローガン**

「ロータリーを愉しむ」

例会日／毎週月曜日 12:30～

例会場／トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



2014-15年度  
国際ロータリーのテーマ

「ロータリーに輝きを」

R I 会 長  
RI第2720地区ガバナー  
大分第4グループガバナー補佐

ゲイリーC.K.ホァン  
小 山 康 直  
赤 川 治 之

■ 本日のプログラム (9月29日)

12:30	点 鐘		
	会 食		
	ロータリーソング	「四つのテスト」	
	ゲスト・ビジターの紹介	会 長 藤 本 保	
	会 長 の 時 間	会 長 藤 本 保	
	出 席 報 告	出席担当 藤 田 敬 治	
	幹 事 報 告	幹 事 安 井 亜 紀 子	
	委 員 会 報 告	「関係委員会」	
	ニコニコタイム	坂 本 肇	

13:00 卓話 米山奨学生 洪常源 様

■ 第9回例会の記録 (9月22日)

卓話 「私のこれまでと現在」 河野 聡会員

・出席報告 (9月22日)

会 員 総 数	17名 (うち名誉会員 1名)
9 月 22 日	
出 席 免 除	2 名
出 席 会 員 数	9 名
出 席 率	56.25 %
ゲ ス ト	0 名
ビ ジ タ ー	37 名 (サインのみ受付)
8 月 11 日	
修 正 出 席 率	93.73 %

■ 次週の例会 (第11回 10月6日(月) )

卓話 小野三八男 会員 (於：コンパルホール)

**ロータリーソング 【四つのテスト】**

真実かどうか みんなに公平か  
好意と友情を深めるか  
みんなのためになるかどうか

**会長の時間 (9月29日)** 会 長 藤 本 保

秋分の日を過ぎ、一気に秋の気配が強まりました。野道には曼珠沙華が鮮やかに彩りを添えています。

さて、先週までは社会奉仕について手続要覧から抜粋して活動の指針と言えるものを示しました。引き続き、「小山年度」ガバナーテーマの一つであります「ロータリーを学ぶ」を実践していきたいと思ひます。今回は、国際奉仕について手続要覧から引用します。

国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願ひ、問題に対する認識を培ひ、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。

国際ロータリーとロータリー財団は、人道的、国際的、教育的なプログラムや活動を幅広く提供してくれています。これらのプログラムを通じて、クラブと地区が親睦と親善を図りながら、地元や海外の地域社会で奉仕目標を達成することができます。現在行っている「ポリオプラス」などがこれに当たると思ひます。

我がクラブは、オン全州ロータリークラブと姉妹提携をしており、相互に交流を行ってきました。今年度、我がクラブの開設30周年に当たり、記念式典に参加してくれるよう案内をすることになっています。以前は、子弟の交換訪問をおこない、その折はホームステイも行っていました。現在、日韓、日中関係が悪化しており、このような機会であるからこそ、我々ロータリアンが個人的にクラブ活動を通じて交流を深める必要があり、そのことによる草の根的価値が功を奏するのではないのでしょうか。

また、以前から米山奨学生のお世話をしています。現在も、APUに学ぶホン・サンウォン君の奨学金を提供し、カウンセラーを吉良会員が引き受けています。ロータリー財団・米山奨学会への参加協力も国際奉仕の重要な活動と位置付けることができると考えています。しかも、これらは青少年奉仕にもつながるものと思ひます。

我々は会員が少なく、これからさらに独自に国際奉仕活動を行うにはいくつもの制約があると思ひますが、一方では、既に結構立派に行っているという自負を持ってよいのではないのでしょうか。

**1990年～多重債務問題に取り組む**

2010年法改正前 グレーゾーンの問題  
 2004年 高金利の実態  
 2006年の現状 消費者金融利用者すくなくとも1400万・多重債務者230万人（金融庁推計）・自己破産申立件数約20万件・経済的理由による自殺者8000人

**社会問題化から情報転換へ**

2006年1月13日最高裁シティブ判決  
 2006年4月アイフル全店営業停止  
 日弁連高金利引き下げ実現本部、全国クレ・サラ対策協議会が金利引き下げ運動を展開  
 2006年12月 貸金業法改正成立

1. 法改正後の貸金業者の対応  
 営業廃止・営業譲渡・倒産等による過払い金逃れ後を絶たないヤミ金被害
2. 残された問題  
 保証被害の解決→民法債権法改正で方向性 奨学金問題 依存症問題の対策→パチンコ・カジノ問題 自殺対策
3. 根本原因の解決のために  
 社会保障制度の改善 セーフティネット貸付の充実 非正規雇用問題の解決

**多重債務問題から貧困問題へ**

増える貧困層、減る所得  
 他方で、年収5000万円以上の所得・報酬を得ている人1999年約8000人から2007年には、27000人に急増している。

1. 日弁連貧困問題対策本部  
 セーフティネット部会 ワーキングプア部会 子どもと女性の貧困部会 自殺対策PT → ほぼ毎年日弁連人権大会シンポに取り組む
2. 市民団体  
 生活保護問題対策全国会議 生活保護支援九州ネットワーク 社会保障問題研究会 カジノ問題対策全国会議

**2003年～子どもへのいじめ・虐待問題に取り組む**

いじめ認知件数の推移 児童虐待相談対応件数及び虐待による死亡事例件数の推移  
 2007年NPO子ども・いじめ虐待相談センター大分を設立  
 心療内科医師、臨床心理士、弁護士、司法書士等のほか、研修を受けた相談員が所属

1. BAPOOの活動  
 相談活動（面談・電話・メール） 定例研修会

シンポジウム・講演会  
 ＊11月8日14時～ひまわり幼稚園ホールで7周年記念シンポジウム開催  
 2. その他の子どもに関する活動  
 学校事故・事件弁護団 いじめ予防授業担当

**2009年～自殺問題に取り組む**

自殺の現状—諸外国との比較 自殺者数の変化 個別原因・背景の重視の必要性

1. 日弁連自殺対策プロジェクトチーム委員
2. NPO自死遺族支援ネットワーク大分代表
3. 公益活動 大分県自殺対策協議会委員 大分県精神疾患医療連携協議会委員

**市民の権利ビルにおける連携**

2003年7月市民の権利ビル設立

1. ワンストップの法的サービス  
 弁護士、税理士、司法書士、土地家屋調査士、行政書士、社会保険労務士、社会福祉士、精神保健福祉士  
 2009年10月
2. カウンセリング機能の充実のために臨床心理士との協働を模索  
 2010年4月に相談室設置

**法領域に必要な心理臨床**

1. 精神的ストレスの多い紛争分野  
 離婚、相続、交通事故、多重債務、労働事件
2. 精神的問題を抱えた相談者の対応  
 労災、犯罪被害者、依存症、うつ病、自殺念慮者  
 → 心理相談室 すずらんの設立と連携

**協働の主な分野**

1. 離婚・親権などの家事事件
2. 子どものいじめ・虐待
3. 労災事件
4. 生活保護事件
5. 多重債務事件
6. 刑事事件・少年非行

今後も士業連携の効果を最大限発揮できるようにしていきたい。

**ニコニコタイム**

- ★小野三八男会員（自主1口）  
 先日の米山セミナーにて送迎で大変お世話になった穂田会員に感謝をこめてニコボックスいたします。
- ★大久保修身会員（自主2口）  
 9月22日、国立京都博物館・新館完成祝賀会に行ってきました。文科省、駐日各国大使や関係者約1500人が出席、式典、見学会、パーティーと慌ただしい日程でしたが充実した一日でした。関係者の大半は博物館に展示物を貸している人でした。翌日、八坂神社、建仁寺など祇園界隈を廻り、寺の庭園や国宝・俵屋宗達の「風神・雷神の図」屏風を見たり、京都を満喫してきました。  
 幸せに感謝して2口ニコボックス致します

**〈プログラム予定〉**

- 10月20日 お友達紹介・夜の例会（於：にしおか）
- 10月27日 職場例会「おおいた市民総合法律事務所」
- 10月29日(水) 10:00～11:00  
 R財団プロジェクト「大型絵本の読みきかせ」
- 11月10日 11/2(日) 玖珠との合同例会に振替
- 11月17日 ガバナー公式訪問